

農林水産業の6次産業化を支援

～地域で創出されるビジネスを地域全体でバックアップ!!～

平成21年10月29日

岩手県商工労働観光部 雇用対策・労働室

雇用対策課長 津軽石 昭彦

岩手県の人口・経済

項目	岩手県	全国との比較
面積	15,278.86Km ²	北海道に次いで2位 (日本面積の約4%)
人口 (H20.10.1)	1,352,388人	H17国勢調査では1,385千人 (全国30位)
経済成長率 (H18)	名目:0.1% 実質:0.8%	名目、実質ともに2年ぶりの プラス成長
県内総生産 (H18)	名目:4兆5,310億円 実質:4兆9,475億円	全国シェア:0.89%
一人当たり県民所得 (H18)	234万6千円	一人当たり国民所得(=100) に対する水準:80.3
事業所数 (H18)	68,767事業所	全国シェア:1.2%

産業振興の取組

いわて希望創造プラン(新しい地域経営の計画)

20年1月

政策の 6本柱

経済産業・観光

○地域に根ざし世界に挑む
産業の育成

農林水産業

○日本の食を守る
「食料供給基地岩手」の確立

医療福祉

○「共に生きる岩手」
の実現

防災安全

○総合的な防災対策と
危機管理の徹底

教育

○「ふるさとづくり」を担う
人材の育成

環境

○世界に誇れる
「岩手の環境」の実現

産業成長戦略

18年11月

ものづくり産業

アジア生産ネットワークの中で大きな力を発揮しながら、
国内有数のものづくり産業集積を目指す

目標: 10年後の製造品
出荷額を2割押し上げ

地域資源型産業

食産業

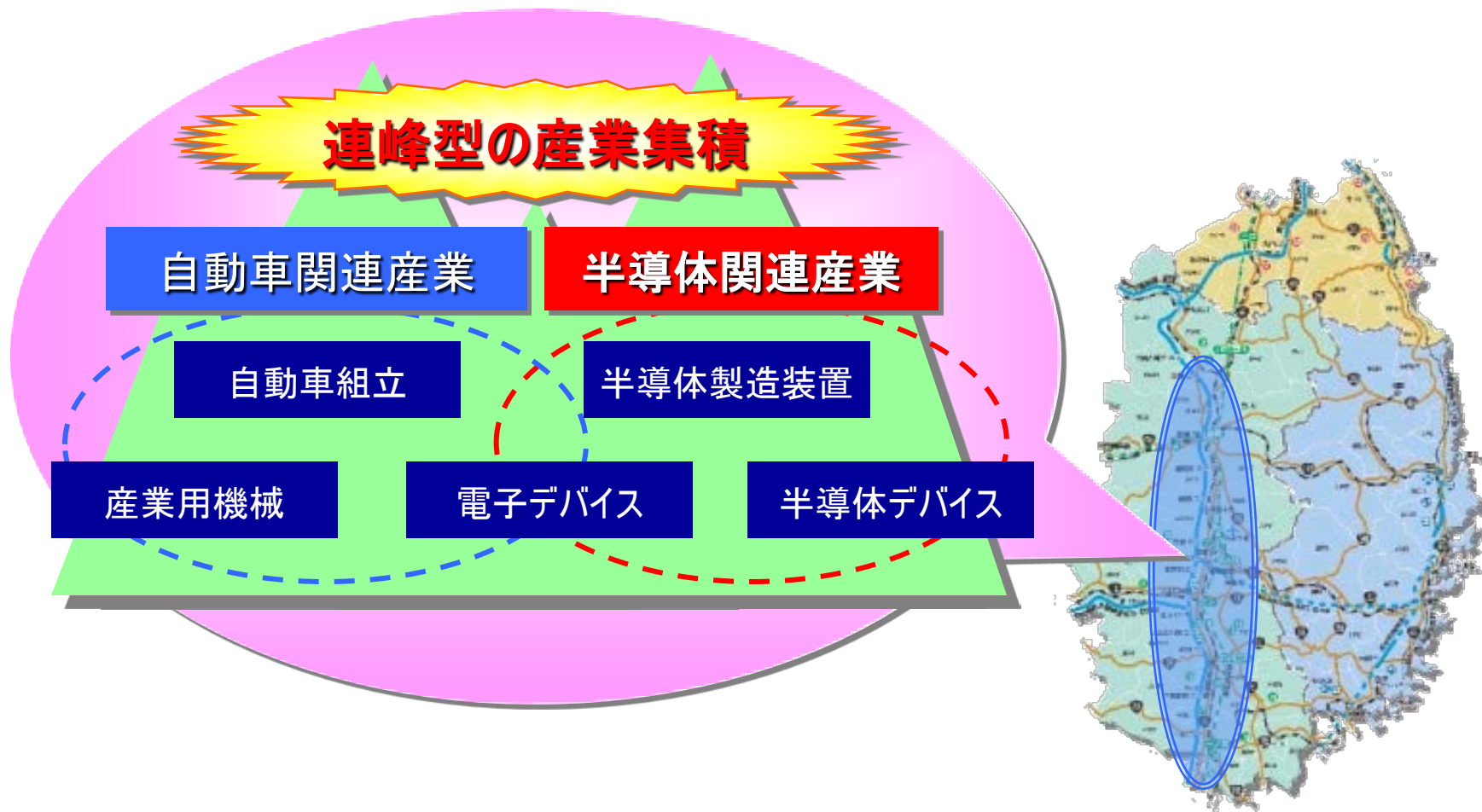
観光産業

環境関連産業

農林水産業

ものづくり産業の成長戦略

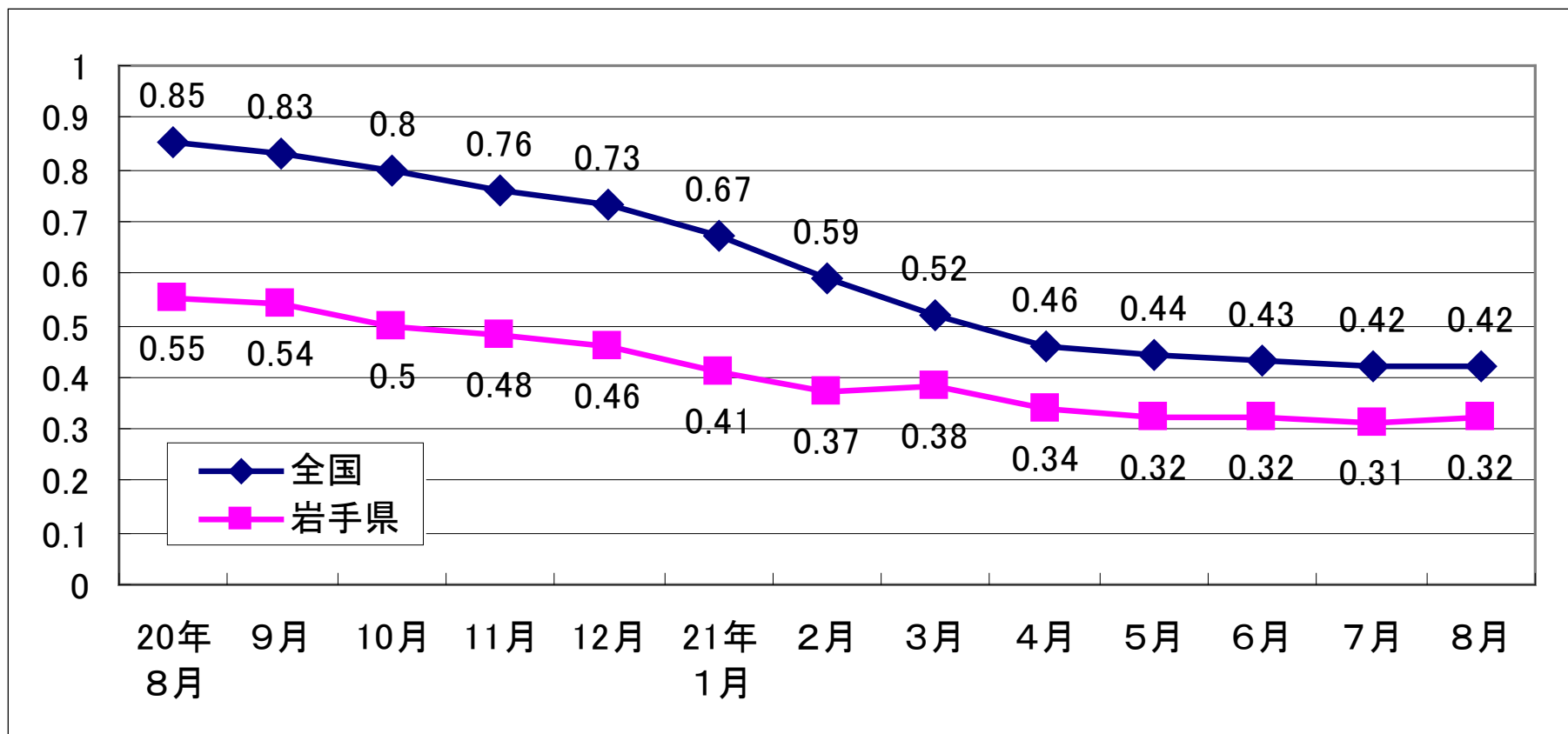
◆**県南内陸部(北上川流域)**を中心として、**自動車・半導体関連産業**等の取組を強化し、**連邦型の産業集積**を推進



雇用情勢

◆ 経済情勢の悪化に伴い、特に、ものづくり産業を集積してきた県南内陸部において**製造業を中心に生産調整**

◆ **有効求人倍率(平成21年8月):0.32倍【全国44位】**



経済・雇用対策の取組

岩手県雇用対策本部

～20年12月設置～

◆緊急の取組

～県民の「暮らし」と「雇用」を守る～

- ①生活支援
- ②雇用維持

◆中長期的な取組

～県民の安定的な「雇用を創出」する～

③雇用創出

雇用対策基金を活用した雇用創出

④就業支援

岩手県経済・雇用対策本部

～21年8月設置～

①『雇用』の創出

雇用対策基金を活用した雇用創出

②『就業』の支援

③『経済』の活性化

**経済対策と連動した
雇用対策を推進！**

雇用対策基金事業の状況

	緊急雇用創出事業	ふるさと雇用再生特別基金事業
交付額	77億円 〔 当初:23億9千万円 追加:53億1千万円 〕	64億9千万円
年度配分(※)	①当初予算時点・・・8:2:0 ②6月補正時点・・・4:3:3 ③9月補正時点・・・5:4:1	3年間均等
県・市町村配分	1:2	
H21事業計画 (9月30日現在)	新規雇用:2,919人 (565事業、2,856,398千円)	新規雇用:568人 (216事業、1,549,786千円)
H21雇用実績 (9月30日現在)	新規雇用:1,620人 (H20:158人)	新規雇用:406人

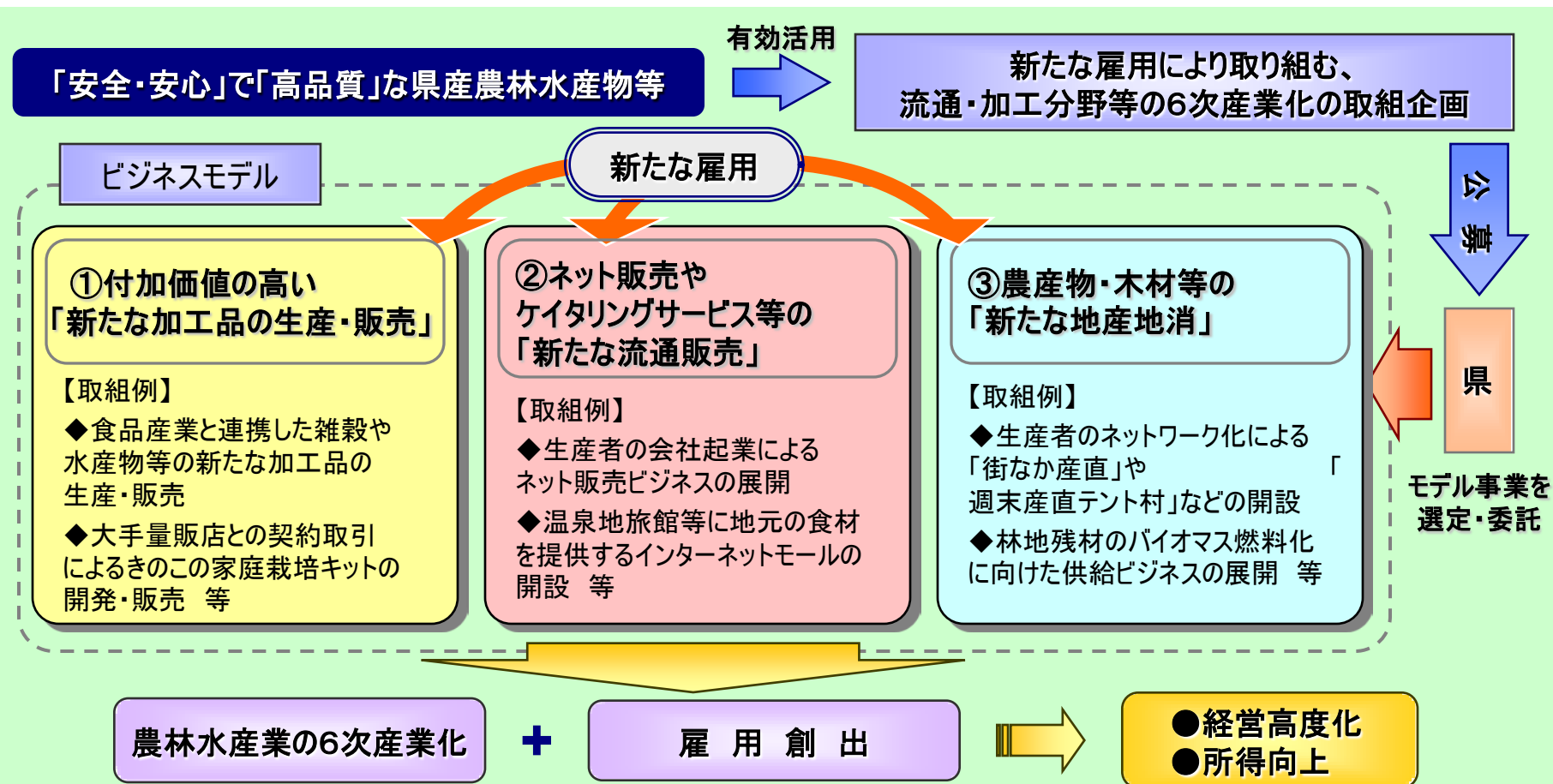
※①は当初交付23億9千万円、②・③は追加交付後の77億円に係る20・21、22、23年度の配分

いわて6次産業チャレンジ支援事業：概要

背景・課題

産地間競争の激化、急激な景気悪化による生産物価格の低下

⇒ **素材型産業から高付加価値化(6次産業化)**への転換が必要



いわて6次産業チャレンジ支援事業：事業者選定のポイント

審査体制

◆審査委員会(8名)により委託候補者を選定

【委員構成】

- 民間:岩手県中小企業団体中央会市場開発部長
- 岩手県:農林水産部副部長、雇用対策・労働室雇用対策課長 他5名

審査項目

◆雇用機会を創出する効果が高いこと

- 事業終了後も当該労働者の継続雇用が見込まれること
- 関連産業への雇用波及効果があると認められること

◆高いモデル性があり、かつ、広く県内への波及効果が見込まれること

- 1次(生産)・2次(加工)・3次(流通・販売等)の取組を自ら行うか、若しくは、2次又は3次産業事業者との密接な結びつきの下に行う事業であると認められること
- 事業期間内にビジネスとして成立し、将来とも事業が継続していくと見込まれること
- 関係産業への経済波及効果があると認められること

いわて6次産業チャレンジ支援事業：応募・採択の状況

第1回募集(21年3月)

- ◆相談:30件 ⇒ 応募:16事業者 ⇒ 採択:9事業者
- ◆委託金額:51,129千円、雇用人数:17人

**想定を上回る相談・応募件数！
予算を増額して、再募集！！**

第2回募集(21年6月)

- ◆相談:40件 ⇒ 応募:21事業者 ⇒ 採択:10事業者
- ◆委託金額:63,289千円、雇用人数:33人

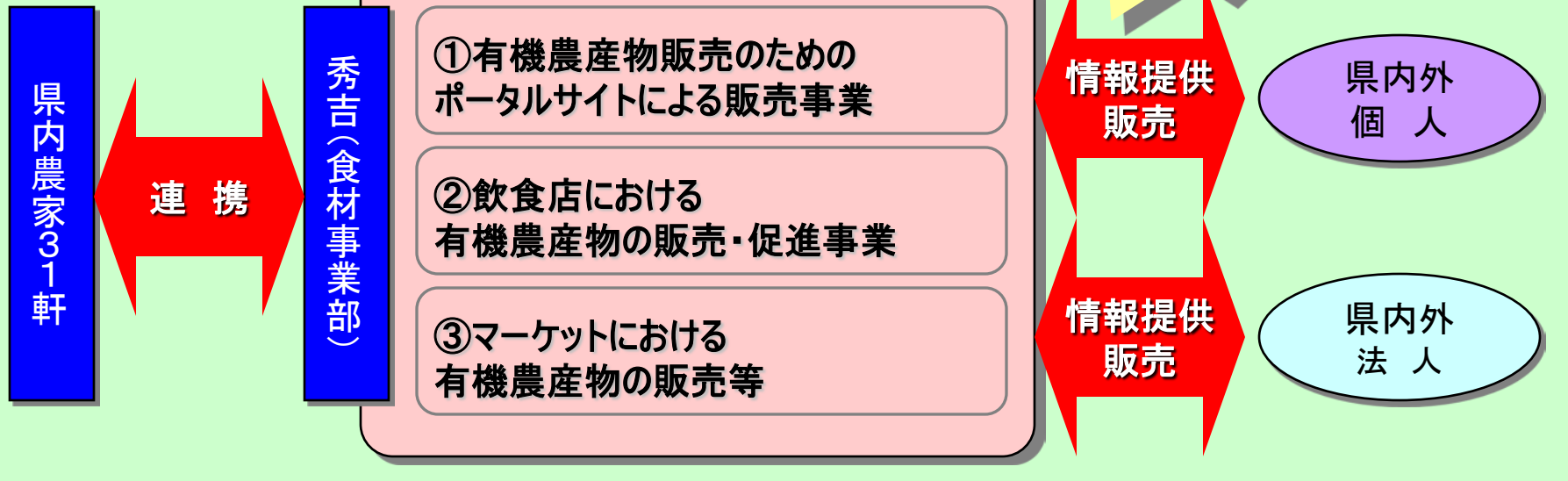
**結果・・・
のべ50人の雇用を予定！！**

いわて6次産業チャレンジ支援事業：取組事例

いわての有機農家ポータルサイトの運営と飲食店での農作物販売・促進ビジネス

- ◆ 有限会社 秀吉(飲食業)・・・委託金額:9,763千円
- ◆ 新規雇用:3人(メニュー開発、サイト運営、食材の調達等)

【評価ポイント】
飲食店と農家との新たな連携
新しい流通の仕組み



- ◆ 消費者に生産から流通まで顔が見える仕組みをつくり、満足度の向上を図り、更なる消費者を獲得しながら事業を発展させることで地域の雇用を促進
- ◆ 農業者の収益力向上と新規就農者の増加に貢献

いわて6次産業チャレンジ支援事業：取組事例

①有機農産物販売のためのポータルサイトによる販売事業

<http://hideyoshi-inc.sakura.ne.jp/s-farm/>

- ◆農産物、食材の単品を個人向けに販売
- ◆飲食店等に対して法人会員制のサイトを設け、業務用農産物、食材を販売

会社概要 | お問い合わせ | プライバシーポリシー | 利用規約 | サイトマップ



S-FARMは自然と健康に配慮した
いわての食材をお届けします。
食を通じて皆様を笑顔に、
そして持続的な暮らしを口指します。

S-FARMとは ショッピングガイド 商品一覧 生産者一覧 取扱い飲食店 旬カレンダー お客様の声 リンク

会員専用ページ

ログイン

はじめてのお客様へ

新規会員登録

S-FARM会員に
なりませんか？



Topics

- 2009.10.16 イベント等で新米をご注文いただいている皆様へ。
新米の出荷予定ですが、合鴨農法米は10月20日頃、自然農法米は10月25日頃を予定しております。台風の影響による収穫遅れと、乾燥に時間がかかっておりますので今しばらくお待ちくださいませ。よろしくお願いたします。
- 2009.10.14 先週末東京の香山・国連大学前にてマーケット出店を二日間していましたが、その際とうもろこしの色や味が薄かったものを向本が販売してりました。大変申

②飲食店における有機農産物の販売

促進事業

- ◆自社飲食店舗において有機農産物・食材を打ち出した料理を提供し、消費者にPR
- ◆農産物食材の販売

③マーケットにおける有機農産物の販売等

- ◆県内での展開(アースデイ・マーケット、宅配サービス(米・野菜の詰め合わせ)の実施)
- ◆首都圏での展開(マルシェ、ファーマーズ・マーケット)



いわて6次産業チャレンジ支援事業：雇用人数が多い事業例

地域観光業者と連携した体験型農場ビジネス

◆株式会社岩手エッグデリカ(<http://www.egg-delica.com/>)

【事業内容】

- ①摘取りいちご園「いちごの森」の観光集客事業
- ②山菜、きのこの大規模栽培
- ③アミューズメントファーム事業

◆委託金額：7,752千円

◆新規雇用：6人

近隣の観光宿泊施設と連携した
体験型農場の形成により、
地元の観光産業の活性化を目指します！



生きらげの熱処理加工・販売及び廃菌床の有機肥料販売

◆きのこのSATO販売株式会社

(<http://kinoko-no-sasato.com/index.html>)

【事業内容】

- ①きのこ及び生きらげの加工業務及び新商品の開発・販売
- ②廃菌床の有機肥料化

◆委託金額：7,721千円

◆新規雇用：5人

加工・販売の拡大により
新規参入者を含めた
地場産品の産地化を目指します！



いわて6次産業チャレンジ支援事業：利用者の声

幅広い事業展開を行っていく意味でも、**新たな事業にチャレンジ**しなければならないが、今回の事業がその**契機となった**。

新規事業の立ち上げの際、負担と考えていた**人件費が手当て**されるので**助かっている**。

新たな事業への取組であり、試行錯誤を続けながら、**本事業終了後には、何とか収益があがるよう頑張りたい**。

同じ事業に取り組む**事業者間で、新規取引先を開拓**できた。

就職先がなかなか見つからない中で、**年齢を問わず雇用**していただき**大変感謝**している。

新たな分野での就業であるが、今後、**ノウハウを身に付けながら頑張**っていきたい。

実施してみてもから分かったことだが、**思いどおりに事業運営**できず、**現実の厳しさ**を強く感じている。

委託事業ということであるが、**収益の部分は返還**する必要があるので、**制度を改善**していただきたい。



いわて6次産業チャレンジ支援事業：まとめ

成果

- ◆ 県内の**新たなビジネス需要の掘り起こし**
- ◆ 事業者間で**新たなネットワークが構築**され、更なるビジネスの展開が期待
- ◆ 分野を絞った民間プロポーザルにより、**戦略的に政策誘導**
- ◆ 本事業を契機として、**民間プロポーザル手法が他の基金事業に展開**

課題・今後の取組

- ◆ 6次産業化や農商工連携の取組の活発化が進んでいるが、**指導・フォローする人材が不足**
- ◆ 事業計画に基づき、円滑に事業展開が図られるよう、**受託者に対するきめ細かなフォローアップが必要**
- ◆ 委託した個々の事業を実施していく中で、県内各地域の活性化を図るため、**地域と一体となった支援体制づくりが必要**
⇒平成24年度以降の基金事業終了後を見据えた取組が不可欠
- ◆ **基金事業終了後は、地域ごとの相談会(交流会)を通じて**、地域で創出される新たなビジネスを、**県、市町村、大学などの関係団体・機関により総合的に支援し**、各々の地域経済が発展していく姿を目指す

◆問い合わせ先

【雇用対策全般】

岩手県商工労働観光部雇用対策・労働室 雇用対策担当

電話：019(629)5591

○基金事業ホームページ：

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=2085&of=1&ik=3&pnp=17&pnp=62&pnp=506&pnp=2085&cd=18000>

【いわて6次産業チャレンジ支援事業】

岩手県農林水産部流通課 企画マーケティング担当

電話：019(629)5733

○いわて6次産業チャレンジ支援事業ホームページ：

<http://www.pref.iwate.jp/list.rbz?nd=3318&ik=3&pnp=17&pnp=64&pnp=581&pnp=3318>

○いわて公式食の総合ポータルサイト「いわて食財倶楽部」：

<http://www.iwate-syokuzaiclub.com>